

乳児保育研究室（堀 科 先生）

▶堀先生はどのような研究や活動に取り組んでいますか？

私の専門は乳児保育です。乳児保育とは、0・1・2歳児（低年齢児）を対象とした保育で、私はこれまで、この時期の子どもたちの発達や遊び、保育者の役割、保護者の支援などの研究や活動を行ってきました。現在も0歳児、1歳児における保育者との愛着（アタッチメント）形成の研究に取り組んでいます。

また、保育実践現場の先生方を対象にした研修や各園で行われる園内研修などで講師を務めています。研修では、現場の先生方と楽しく、時に泣き笑いしながら、子どもたちの姿を語り合い、よりよい環境づくりについて話し合っています。

▶この研究室やゼミ（4年次）のことについて教えてください。

私のゼミでは全員が卒業論文を作成しています。卒業論文の研究テーマとして先輩たちは、0・1・2歳の子どもの育ち、遊びや保育者とのコミュニケーションの発達、乳児絵本や玩具、保育の環境、そして保護者の育児不安などについて取り組んでいます。研究方法としては、乳児保育の実践の場に出かけて観察をして実際の子どもの姿から学ぶフィールドワークを行うことが多いですが、テーマによっては保育者や保護者を対象にしたアンケートやインタビューなども用いています。

研究指導は、テーマの選定から結果の分析・考察など、一人ひとりと面談をしながら進めています。一人一人のテーマは異なりますが、他のメンバーとも意見交換をしながら共に研究を構築していきますので、卒業論文は一人で作成するのではなく、ゼミの皆で作って上げていきます。私自身も学生さんの研究からいつも新しい発見があり、多くを学ぶ機会となっています。子どもが好きで、保育に情熱をもっている方と一緒に学びたいですね。

▶もっと知りたい方へ

【近年の著書】

- ・「乳児保育の理論と実践 第2版」光生館 2023年（共著）
- ・「人口減少時代に向けた保育所・認定こども園・幼稚園の子育て支援 ―地域とともに歩む22の実践事例」中央法規出版 2023年（共著）
- ・内閣府/文部科学省/厚生労働省「幼保連携型認定こども園における 園児が心を寄せる環境の構成」フレーベル館 2021年（共著）

【社会活動】

- ・NPO法人リンクスマイルで子育て支援活動を行っています。

活動内容としては、保護者を対象にした子育て講座（テーマ「遊びの重要性」「マザリーズレッスン」「ベビーマッサージ」）などを実施しています。

【掲載記事】

先端教育（2021）「専門職としての保育教諭 地域連携で多様性のある教育環境を」学校法人先端教育機構 出版部

- ・HP（URL）：<https://www.horishina.com/>